日本発行の人文社会系学術雑誌 紀要

Japanese Journals in Humanity and Social Sciences

時実象一

Soichi Tokizane

愛知大学

Aichi University

〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町 1-1

E-mail: tokizane@aichi-u.ac.jp

人文・社会科学系分野の学術雑誌と紀要の発行状況を調査したところ、論文誌とみられるもの 1436 誌、大学紀要が 4156 誌、その他が 2188 誌であった。このうち NII-ELS に電子化されて収録されているものは論文誌が 279 誌、大学紀要が 2236 誌であった。国立国会図書館の WARP からリンクされている電子ジャーナルは論文誌 37 誌、大学紀要が 64 誌であった。

Journal publication in the humanity and social science fields was studied. There are 1436 scholarly journals and 4156 university bulletins are published, and among them, 279 scholarly journals and 2236 university bulletins are digitized and available from NII-ELS. In addition, 37 scholarly journals and 64 university bulletins are on the web and linked from WARP of the National Diet Library

キーワード: 人文科学、社会科学、学術雑誌、大学紀要、NII-ELS, WARP

Keywords: humanity sciences, social sciences, scholarly journals, university bulletins, NII-ELS, WARP

1 はじめに

Tenopir は 2003 年の Ulrich のデータから、世界では 180,200 点の逐次刊行物が発行されており、そのうち 43,500 点が学術雑誌、21,000 点が査読付雑誌であると報告している¹⁾。また電子化されている雑誌数は 37,500 点であろうとしている。これを査読付雑誌に限ると電子化されている学術雑誌数は 14,600 点、査読付電子ジャーナルは

11,000 点と推定している。このうち多数が医学を含む科学技術系と思われるが、最近は人文・社会科学系の雑誌も電子化が進んできているとみられる。

わが国で刊行されている逐次刊行物については、国立国会図書館の NDL-OPAC に収録されている点数が和雑誌新聞が約 13 万件、洋雑誌新聞が約 5 万件となっている(2008/4/26 現在)²⁾。ただしこれらには発行を終了したり、名称が変更されたりしたものも含まれて

おり、すべてが現在発行されているわけではない。

本報告ではわが国において発行されている人文・社会科学系の雑誌の総数と、そのうち電子化されているものについて調査した。

2 調査方法と結果

2.1 雑誌リストの作成

調査の対象となる雑誌リストは表 1 の公開されている収録雑誌リストから作成した。なおこれらリストで「雑誌」としているのは定期刊行物であって新聞、

年鑑等を除いたものと見られる。

各リストには同じ雑誌が収録期間の違い、発行者の違い、分冊などにより、別々のレコードとなっているものもある。これらのうち ISSN が同一のものは 1 件の雑誌とみなした。また逆に途中で誌名が変更されたり、分割されたにもかかわらず、同一の ISSN を使っている雑誌もあるが、これらは異なる雑誌として数えた。

これらのリストにある雑誌のうち ISSN が記載されているものについては容易に統合することが可能である。しかし ISSN が記載されていない刊行物も

表 1. 雑誌リストの入手先

提供機関	雑誌リスト名	件数	収集日	URL
日外アソシエーツ	「ジャーナルインデックス」データベース対象誌名一覧 *	27498	2006/8/1	http://www.nichigai.co.jp/database/jnl/top.html
国立情報学研究所	CiNii 収録データベース一覧: CJP 書誌	1058	2007/4/28	http://ci.nii.ac.jp/cinii/pages/cinii-db.html
国立情報学研究所	CiNii 収録データベース一覧: NII-ELS 学協会誌	1058	2007/4/28	http://ci.nii.ac.jp/cinii/pages/cinii-db.html
国立情報学研究所	CiNii 収録データベース一覧: NII-ELS 研究紀要	5059	2006/9/17	http://ci.nii.ac.jp/cinii/pages/cinii-db.html
国立国会図書館	WARP 電子雑誌	1527	2008/4/20	http://warp.ndl.go.jp/WABibSearch.php

表 2. 人文・社会科学系の分野

大分野	コード	分野	大分野	コード	分野
芸術	ART	美術	社会科学	BUS	商学・ビジネス
	MUS	音楽		ECM	経済・政経
	DRA	映画・演劇		LAW	法律・法政
	EDU	教育 (科学技術系を除く)		POL	政治学・行政・国際関係・地域学
人文科学	LAN	言語		LBR	労働
	LIT	文学		SOC	社会学・人間関係学・犯罪・統計
	PHL	哲学・思想		WSV	福祉 (保健福祉を除く)
	PSY	心理学 (実験・臨床系を除く)		AGR	農業・漁業・林業 (科学技術系を除く)
	REL	宗教		HOM	家庭・生活・家政
	CUL	文化・博物館 (科学博物館を除く)	その他	なし	多分野または分類できず
	LIB	図書館・文書館			
	GEO	地理			
	HIS	歴史・考古学			

多く、これらのものについては名称と発行機関により確認して統合した。その過程で新たに ISSN が確認できたものも多い。その確認には主として NDL-OPAC³⁾ の「一般資料の検索 / 申し込み」および NACSIS Webcat⁴⁾ を用いた。また各リストの作成方針から同一 ISSN に対して複数のレコードが登録されている場合も多い。これらを原則同一 ISSN 1 レコードとして整理した結果、20,548 件の雑誌リストが作成できた。

2.2 人文・社会科学系学術雑誌の分類

上記雑誌リストの多くは科学技術系の雑誌であるが、人文・社会科学系の雑誌も数多く含まれる。雑誌の属する分野については主として誌名から分類した。この調査では表 2 の分野のものを人文・社会科学系とした。

また資料種類としては論文誌の他に大学紀要、学会会議録なども多数含まれている。また資料種類は主として誌名と発行者名から分類した。発行者が大学およびその部局・研究室・研究所等であるものは原則として大学紀要とした。また国公立を含む研究所から出版されているものは研究所紀要とした。商業出版社から発行されているものは原則として一般雑誌とみなし、また企業（銀行等）から出版されているものは企業調査報告とみなした。その他ニュース誌、大会抄録集、報告書なども若干含まれていた（その他に分類）。それ以外の雑誌で学会・研究会等から発行されているものを論文誌とみなしたが、科学技術系と異なり、査読審査制度を採用していない論文誌も多いと見られる。

この結果雑誌リストは表 3 のように

分類できた。

表 3. 雑誌の分野別、種類別の件数

分野	雑誌数	種別	雑誌数
人文・社会科学系	7780	論文誌とみられるもの	1436
		大学紀要	4156
		その他	2188
科学技術・医学系	12768	論文誌とみられるもの	3503
		大学紀要	2886
		その他	6379
合計	20548		20548

図 1. 人文社会分野の雑誌種別の分布

人文社会分野の雑誌種別の詳細は図 1 のようになった。これで明らかのように、人文・社会科学分野では大学紀要が大半を占めていることがわかる。このうち論文誌と大学紀要について分野別に分けると図 2, 3 のようになった。

図 2. 人文社会分野の論文誌の分布

図 3. 人文社会分野の大学紀要の分布

分野の分布はよく似ているが、論文誌のほうでは「歴史」分野と「商学・ビジネス」分野が大学紀要に比べて多くなっていることがわかる。また大学紀要は全国の大学の学部・学科分布に対応していると見られる。大学紀要の場合、多分野にまたがっているものが非常に多いことも特徴である。

2.3 電子化されている雑誌

国内の主要な電子ジャーナルサイトは表 4 のとおりである。これらのうち人

文・社会科学系の雑誌を多く収録しているのは NII-ELS のみである。NII-ELS では学会の許諾を受けて論文誌をスキャンし電子化している (279 誌)。また大学紀要については各大学に依頼してスキャンを含む電子化をおこなっている (2236 誌)。このため雑誌ごとに収録されている範囲・記事数は一様ではないが、ここでは誌数のみを調査した。

また NII-ELS に収録されている論文誌および大学紀要の分野分布は図 4, 5 のようであった。

図 4. NII-ELS 収録の論文誌の分布

図 5. NII-ELS 収録の大学紀要の分布

表 4. 国内の主要な電子ジャーナルサイト

名称	提供者	URL
J-STAGE	独立行政法人科学技術振興機構	http://www.jstage.jst.go.jp/
NII-ELS	国立情報学研究所	http://ci.nii.ac.jp/journal/society/all_jp.html
メディカルオンライン	株式会社メテオ	http://www.meteo-intergate.com/

これらの分布は図 2, 3 にある全雑誌の分布と大きくは変わらない。

なお国立国会図書館の WARP は電子ジャーナルサイトではないが、学会独自で公開している電子ジャーナル（論文誌 37 誌、大学紀要 64 誌、他）にリンクしている。

[参考文献]

1) Carol Tenopir. Online Databases—Online Scholarly Journals: How Many? Library Journal. 2004/2/1, <http://www.libraryjournal.com/article/>

CA374956.html (accessed 2008/3/5).

1) Ulrich's Serials Analysis System. <http://www.ulrichsweb.com/ulrichsweb/usasfaq.asp> (accessed 2008/3/4).

2) NDL-OPAC 利用の手引き. http://opac.ndl.go.jp/Process?MODE_10260001&LS=8726283392 (accessed 2008/4/26).

3) NDL-OPAC. <http://opac.ndl.go.jp/> (accessed 2008/4/26).

4) NACSIS Webcat. <http://webcat.nii.ac.jp/> (accessed 2008/4/26).